

日 時 令和4年10月26日(水) 13時30分～16時10分
場 所 榛原庁舎5階庁議室
内 容 令和4年度第1回牧之原市地域公共交通会議 評価改善部会

1 開 会

2 挨拶(伊豆原部会長)

3 協 議

(1) 牧之原市地域公共交通基本計画の策定について

《資料1・2の説明》

- ・理念を現計画では協働となっているが、新計画は総合計画のキャッチフレーズに合わせた。
- ・公共交通会議のスケジュールで2回目を11月から12月に変更する。それに伴い3回目も変更となるが、3回目はパブリックコメントの後に開催したいと考えている。
- ・資料2-3は、オンラインでやったため回答率が低く出てしまった。

(質疑応答等)

【静岡運輸支局原田委員】

関係者のヒアリングで観光部局へのアンケートはとらないのか。

【事務局】

現時点では行えていないので今後、ヒアリングをしていく。

【増田委員】(事務局代理報告)

牧之原市内の業者が菊川市のコミュニティバスを運行しているからその事業者にもヒアリングをした方がよい。

【事務局】

話す機会を設けていきたい。

【伊豆原部会長】

菊川市のコミュニティバスは79条路線と聞いているが、79条路線は地域間幹線路線となるのか。

【静岡運輸支局原田委員】

確認をするが、厳しいと思われる。

【伊豆原部会長】

菊川市のコミュバスは有料なのか。また、菊川市のコミュバスが牧之原市内に入
って来てくれることは考えられるか。バス事業者で新規路線は出来ないか。

【事務局】

有料である。高台エリアに商業施設ができ、菊川のコミュニティバスも入ってき
てくれることができればよいと思っている。

【ジャストライン吉林委員】

人手不足のため、新規路線の運行は厳しい。

【伊豆原部会長】

菊川市の他、近隣市町にもヒアリングをした方がよい。

【事務局】

了解した。

【伊豆原部会長】

タクシー事業者へのヒアリングはこれからでよいか。

【事務局】

今後実施していく。

【東海タクシー大塚委員】

アンケートを見ていて、回答の中にバスでの通学を検討するよりも各高校が原付
での通学を検討するべきではないかとあるが、事故とかの心配もあるのでどうか
と思う。

【伊豆原部会長】

通学手段については、県の教育委員会がどう考えるか。

【事務局】

榛原高校と意見交換をした時の意見として、バス路線は重要と思っているのだが、
藤枝相良線は始業時間に間に合わない。学校としては始業時間を遅らせることも
検討しており、バスで通える環境が大事との意見をいただいた。要望ももらった
のでバス事業者と今後協議していきたい。

【ジャストライン吉林委員】

個人的な意見となるが、通学方法などは学校側の努力も必要だと考える。

【伊豆原部会長】

バス事業者としては、増便はできるのか。

【ジャストライン吉林委員】

増便はできない。理由としては運転手が足りないし、再来年の労働基準法の改正

により縛りが出てくるのでより厳しくなる。自動運転は難しいと思うがそれくらいしか可能性のある方策が見当たらない。

《資料3・4の説明》

(質疑応答等)

【静岡運輸支局原田委員】

今後、指標を定めることとなるが、利用者数・収支率・公的負担額は入れること。また、評価していくにあたり、毎年の標準スケジュールを設けた方がよい。

【事務局】

運転手不足については事務局としても考えていかないといけないと思っている。

【野澤委員】

外国人を雇用していくのはどうか。サービス業では言葉が通じないと難しいかもしれないが。

【伊豆原部会長】

個人的な意見となるが、人手不足を考えていくとその案は必要と考えている。言葉が通じないところについては、国や市町の努力が必要と考える。地域の人がどれだけ受け入れてくれるかだが、交流しないと言葉は通じない。地域が受け入れてくれる仕組みを作っていくことが大事。

【伊豆原部会長】

牧之原市は国や県の補助はもらっているか。

【事務局】

当市は国の補助はもらっていないが県の補助はもらっている。計画に書くとすれば、予算の中で交通の占める部分はどれくらいか、かかっている費用がどれくらいかは書けると思う。

【伊豆原部会長】

現状は記載したほうがよいし、隣接市町の現状も一緒に記入すると市民の方はわかりやすい。

【増田委員】(事務局代理報告)

資料4事業1で黄色のルートに相良浜岡線と相良御前崎線のどちらを変更した場合、変更前のルートに3つのバス停があるため、そのバス停を利用している人がいるかもしれないので、確認しておいたほうがよい。

【事務局】

利用している人の状況については、確認しておく。

両方を変更すると、青い線の区域に空白地が出来てしまうので、どちらかの路線にしようと思っているが、現時点ではどちらにするかはまだ決まっていない。現在路線が重複している区間なのでどちらかには意味を持たせたいと思っている。乗っている人もそんなに多くない区間ではある。

【御前崎タクシー井口委員】

青と黄の線で循環型路線はできないか。

【伊豆原部会長】

市内での乗降がたくさんあれば循環型もあり得るが、遠方への移動または浜岡や御前崎に行く人が多いとなると難しい。

【事務局】

大半の人が、相良本通で特急線に乗り換えたり、御前崎や浜岡に行っている。

【ジャストライン吉林委員】

特急線についてだが、表現を見直してほしい。資料1の4ページ目も同様に検討していくと読み取れる表現に見直してほしい。

【野澤委員】

勝間田線で金谷小学校児童の利用者は何人くらいか。

【事務局】

朝の便に多く乗っており、日に20人近く乗っている。

4 閉会